

認定品種裸麦「イチバンボシ」の品種特性

農業研究センター 農産園芸研究所 作物部

研究のねらい

本県唯一の裸麦認定品種「九州裸3号」は、収量性が低く、晩生で耐産伏性が劣っている。特に、収穫期の長雨、倒伏等により収量・品質が低下するとともに、晩生であるために稲作との競合も招いている。このため当品種の近年の作付面積は、一部地域に極わずかあるにすぎない。

しかし最近では、地域特産品の原料、その他の加工用として、裸麦に対する需要は根強いものがある。

「イチバンボシ」は、早生で縞萎縮病に抵抗性を持ち、倒伏に強く多収である。さらに、大粒で外観品質が良く、加工適性に優れていることから認定品種に採用し、味噌等の地域農産加工等を推進する地域に普及を図る。

研究の成果

「イチバンボシ」(四国裸58号/四R系697)は次のような特性を有する。

1. 出穂期と成熟期は「九州裸3号」より、出穂期で7日、成熟期で5日程度早い早生種である。
2. 稈長は「九州裸3号」に比較して10cm短い中稈種で、穂長はやや短く、穂数は多い。
3. 収量性は「九州裸3号」より高い。
4. 「九州裸3号」より千粒重はやや大きく、外観品質に優れる。
5. 大麦縞萎縮病に強い。赤かび病、うどんこ病にやや弱い。
6. 耐倒伏性は「九州裸3号」より強い。
7. 穂発芽性は難である。

普及上の留意点

1. うどんこ病、赤かび病に強くないので、適期防除を行う。
2. 早生種であるので、霜害を受けるような極端な早播きを避け、適期播種に努める。
3. 耐倒伏性は十分ではないので極端な多肥栽培をしない。

表1 生育及び耐病性

場所	品 種 名	出穂期 (月・日)	成熟期 (月・日)	稈 長 (cm)	穂 長 (cm)	穂 数 (本/m ²)	倒伏程 度	赤かび 病	うどん こ病
農産園芸	イチバンボシ	4.5	5.19	84	5.4	507	0.5	0.8	1.0
	九州裸3号	4.18	5.28	101	5.6	417	1.7	0.2	0.9
御船町	イチバンボシ	4.9	5.26	73	5.1	328	0.0	2.5	1.5
	九州裸3号	4.23	5.30	81	5.6	246	0.0	1.8	3.0
鹿本町	イチバンボシ	4.12	5.17	79	5.1	496	0.0	0.3	0.0
	九州裸3号	4.19	5.21	88	5.7	451	0.0	0.3	0.0

注) 農産園芸は平成3～5年(播種年度)の平均、現地は平成5年の単年度成績
障害は0(無)～5(甚)

表2 収量及び品質

場所	品 種 名	子実重 (kg/a)	収量比 (%)	千粒重 (g)	品 質 (1～9)	検査等級
農産園芸	イチバンボシ	35.9	112	28.9	3.8	1.3
	九州裸3号	32.0	100	26.5	4.6	2.0
御船町	イチバンボシ	41.6	106	29.8	3.5	2.3
	九州裸3号	39.2	100	26.8	3.5	1.3
鹿本町	イチバンボシ	28.6	29	28.5	3.0	1.2
	九州裸3号	29.0	100	25.0	3.0	1.7

注) 表1と同じ、品質は上上(1)～下下(9)、検査等級は1等(1)～規格外(3)